

## 「綾町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の改訂（案）の概要

「みやざき共創都市圏ビジョン改訂案」との整合を図り、「第7次綾町総合長期計画」及び次年度の取組を踏まえ見直している。

## 綾町まち・ひと・しごと創生総合戦略 資料3-2

平成31年度当初予算案など、次年度の取組を反映するため、施策の概要を次のとおり見直している。

## (1) 施策の概要

現行	改訂（案）
<p><b>2 医療・福祉の充実</b></p> <p>2-5 高齢者の生きがいの場の創出</p> <p>○ <u>高齢者の福祉施設等における活動に対し、換金可能なポイントを付与するなど、高齢者の社会参加を促進する。</u></p> <p><b>3 居住環境の充実</b></p> <p>3-1 既存ストックの有効活用</p> <p>○ 自治公民館や関係団体等と連携し、<u>空き家バンクへの登録促進</u>と情報発信をするとともに、空き家再生事業による住環境整備を行う。</p> <p>3-2 スマートシティ（エコなまちづくり）の取組の推進</p> <p>○ <u>住宅用の太陽光発電システムなどの再生可能エネルギー利用システムの設置費用負担軽減</u>し、再生可能エネルギーの地産地消を図る。</p> <p>3-4 環境保全の推進</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○ <u>本町産木材利用推進事業などの助成事業により、伐期を迎えた地元産出木材による住宅などの建築を推奨するとともに、山林所有者事業実施者への助成を行い、循環型の山林経営を推進する。</u></p> <p><b>5 雇用の場の創出</b></p> <p>5-1 農林水産業の生産基盤の確立</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○ <u>肉用牛総合支援センターに哺乳ロボットを導入し、早期離乳による分娩間隔短縮を図り、一年一産による和牛繁殖農家の所得向上・受胎率向上・母牛の計画的更新・優良肉用牛生産のための基盤づくりを推進する。</u></p>	<p><b>2 医療・福祉の充実</b></p> <p>2-5 高齢者の生きがいの場の創出</p> <p>○ <u>生涯学習など、可能性やスキルに応じた世代間交流の機会創出により、高齢者の社会参加を促進する。</u></p> <p><b>3 居住環境の充実</b></p> <p>3-1 既存ストックの有効活用</p> <p>○ 自治公民館や関係団体等と連携し、<u>空き家情報の収集</u>と情報発信をするとともに、空き家再生事業による住環境整備を行う。</p> <p>3-2 スマートシティ（エコなまちづくり）の取組の推進</p> <p>○ <u>住宅用の太陽光発電システムなどの再生可能エネルギー利活用の重要性を啓発</u>し、再生可能エネルギーの地産地消を図る。</p> <p>3-4 環境保全の推進</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○ <u>森林機能を保全するため、再造林などの事業実施者への助成を行い、循環型の山林経営を推進する。</u></p> <p><b>5 雇用の場の創出</b></p> <p>5-1 農林水産業の生産基盤の確立</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○ <u>肉用牛総合支援センターによる肉用牛生産農家支援体制の充実</u>を図り、一年一産による和牛繁殖農家の所得向上・受胎率向上・母牛の計画的更新・優良肉用牛生産のための基盤づくりを推進する。</p>

現行	改訂（案）
<p><b>6 ブランド力の向上</b></p> <p>6-1 綾らしさを活かした取組の推進</p> <p>○</p> <p>○ ユネスコ エコパークなどの国内外からの視察にも対応できる<u>デジタルセンターの設立を検討し運営により、情報の集約・発信及び観光をはじめとする様々な交流活動の拠点としての整備活用促進を図る。</u></p> <p>6-2 スポーツランドみやぎきの推進</p> <p>○ プロスポーツキャンプ受入態勢と施設の充実を図るとともに、新たに、関係団体との連携による<u>地域資源を活かした水上スキー大会を誘致するなど、スポーツランドみやぎきの取組を推進する。</u></p> <p>6-3 観光客受入環境の充実</p> <p>○ 観光施設・宿泊施設・公共施設において、<u>「MIYAZAKI FREE Wi-Fi」などのWi-Fi環境を整備するとともに、観光パンフレットや観光案内板についても多言語に対応した整備により、国内外からの観光客の受入環境の充実を図る。</u></p> <p>6-4 自然生態系農産物のブランド化と高付加価値化の推進による国内外の市場開拓</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○ <u>特産品（日向夏みかん）の海外輸出継続により、綾ブランドの定着を図り、様々な品目の海外輸出の展開を図る。</u></p> <p>6-5 ユネスコ エコパークを活かした自然と共生するまちづくりの推進</p> <p>○ 観光拠点と施設間を結ぶ遊歩道の整備による森林セラピー基地・オルレ・フットパスなどを充実させるとともに、<u>自転車専用レーンなどの整備により、環境にやさしく自然を感じながら心身のリフレッシュができるプログラムの充実を図る。</u></p>	<p><b>6 ブランド力の向上</b></p> <p>6-1 綾らしさを活かした取組の推進</p> <p>○</p> <p>○ ユネスコ エコパークなどの国内外からの視察にも対応できる<u>デジタルセンターの運営により、情報の集約・発信及び観光をはじめとする様々な交流活動の拠点としての活用促進を図る。</u></p> <p>6-2 スポーツランドみやぎきの推進</p> <p>○ プロスポーツキャンプ受入態勢と施設の充実を図るとともに、新たに、関係団体との連携による<u>地域資源を活かしたスポーツランドみやぎきの取組を推進する。</u></p> <p>6-3 観光客受入環境の充実</p> <p>○ 観光施設・宿泊施設・公共施設において、<u>整備した「MIYAZAKI FREE Wi-Fi」などの周知とともに、観光パンフレットや観光案内板についても多言語に対応した整備により、国内外からの観光客の受入環境の充実を図る。</u></p> <p>6-4 自然生態系農産物のブランド化と高付加価値化の推進による国内外の市場開拓</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○ <u>特産品（日向夏みかん）の綾ブランド定着を図り、様々な品目について国内外への展開を図る。</u></p> <p>6-5 ユネスコ エコパークを活かした自然と共生するまちづくりの推進</p> <p>○ 観光拠点と施設間を結ぶ遊歩道の整備による森林セラピー基地・オルレ・フットパスなどを充実させるとともに、<u>自転車の利活用により、環境にやさしく自然を感じながら心身のリフレッシュができるプログラムの充実を図る。</u></p>